

国土交通省独立行政法人評価委員会
第15回海上災害防止センター分科会 議事要旨

1. 日 時

平成23年7月26日（火） 午後2時00分～午後5時00分

2. 場 所

中央合同庁舎3号館11階 海上保安庁会議室

3. 出席者（敬称略）

分科会長 宮下國男

委 員 平林茂、行正晴實、笠京子、渡邊豊

独立行政法人海上災害防止センター

富賀見栄一、林敏博、清野鉄弥

4. 議題

- (1) 平成22年度財務諸表に関する意見聴取について
- (2) 平成22年度業務実績評価について
- (3) 第二期中期目標期間業務実績評価について
- (4) 役員退職金に係る業績勘案率について

5. 議事概要

- (1) 平成22年度財務諸表に関する意見聴取

海上災害防止センター理事長及び理事から、平成22年度財務諸表及び業務実績報告について説明が行われたが、委員から特段の意見はなかった。

- (2) 平成22年度業務実績評価

平成22年度業務実績評価調書（分科会長試案）をたたき台として評価が行われた。

このうち、海上防災措置業務については、東日本大震災に伴い生じた事案への対応、特に千葉の石油コンビナートにおけるLPGタンク火災・爆発事故の適時・適確な消火活動が特筆すべき優れた実績として評価され、「SS」が付与された。その他、HNS防除体制の充実強化（海

上災害セーフティサービスの提供)については、優れた実施状況にあるとして「S」が付与され、全体としては「A」と評価された。

(3) 第二期中期目標期間業務実績評価

第二期中期目標期間業務実績評価調書(分科会長試案)をたたき台として評価が行われた。このうち、一般管理費の削減、人件費の削減、海上防災措置業務の適時・適確な実施、HNS防除体制の充実強化、海上防災訓練事業の5項目については、優れた実績を上げているとして「S」が付与され、全体としては「A」と評価された。

(4) 役員退職金に係る業績勘案率

対象となる1名の業績勘案率については、1.0が適切であるとして了承された。